

て活動しております。会長のお話にもありましたが、この合同事業は大宮西 RC 主幹の奉仕事業です。会員の皆様の参加はもちろん、誘い合っただけのご協力を重ねてお願い申し上げます。

## お客様ご挨拶

■大宮東ロータリークラブ  
会長 横田 勝美 様  
幹事 渡部 正司 様

小沢会長、榎本幹事、ご就任おめでとうございます。クラブとしまして「45周年に向けて45名の会員」を目標にやってきましたが、来年の式典までにはどうか達成できそうです。



## 米山記念奨学金支給及び近況報告

■米山記念奨学委員会  
星野 良江 会員より支給  
「日本語学校へ実習に行ってきた。教師の立場で学びました」



## ロータリーの友の解説

■横組

P.4 RI 会長メッセージ

ロータリーについての2つの大事なこと。1つは私たちが力を発揮できるのは地元で実際に活動する専門家のサポートのおかげである。2つ目は重要な目標を達成するためには時には危険を冒す必要もある。ロータリーファミリーからの学びは成長する機会である。

P.7~17 「友」70年

ロータリーの友 創刊に当たっては

1. 編集委員は合議制とする、2. 東京で発行する、3. 定価50円とするが広告をとって100円の内容のある雑誌とする、4. 名称はロータリーの友とする、5. 横書きとする、6. 創刊は1953年1月とする  
横書きか縦書きかについては意見が分かれ、一般投票の結果2:1の割合で横書きに決定。

P.10 最古のコーナー「卓話の泉」が1954年2月号から始まった。1955年4月号から「ロータリー俳壇、歌壇」が当初から縦書きで始まった。

P.14 1959年1月号「正田さん おめでとう ロータリーの家族から皇太子妃」

P.15 1961年6月号 東京国際大会、昭和天皇皇后。

P.16 1963年9月号 東京オリンピックに寄贈した聖火台の写真。

P.40~41 世界のロータリープロジェクト

フランス ツアー・ローターアクトクラブはクロワッサンやお菓子が入ったバスケットを販売し得た収益を慈善団体に寄付するという事業を。

アメリカ カリフォルニア州シリコンバレーは所得格差が大きく、満足に食べられない人も大勢いるよう。サトガ RC は毎月1回炊き出しを行い、慈善団体から寄贈された食料品を収集する冷蔵庫の購入費用半分(約650万円)も負担。支援の二ズは世界中にあり、パートナーシップがあれば支援は先進国から発展途上国という一方通行ではなく事例として紹介。

■縦組

P.16 太宰府 RC の26年前に派遣されたロータリー青少年交換学生ブライアン君とその時植えた桜の木を囲んでオンラインで花見を行ったという記事。

ブライアン君とは帰国後20年近く音信不通 → 新聞でブライアン君の記事を見つけて新聞社に連絡 → 2年後に本人と連絡が取れる。



## 委員長報告

■職業奉仕担当理事 川崎 春夫

8/21(日)に国際ロータリー第2770地区「職業奉仕部門セミナー」に参加して参りました。その際に“お土産”として配付された資料を本日ボックス投函させていただきました。皆様承知されている内容かとは思いますが、コンパクトにまとめて貰っておりますので、改めて職業奉仕の理解にご利用ください。



■環境教育委員会 委員長 緒方 学  
さとえ学園小学校の生徒の質問に対する回答、ありがとうございました。



## 卓話

卓話者ご紹介

■職業奉仕委員会  
委員長 増永 裕樹



■藤池 誠治 会員

株式会社デサン SDGs の取り組み  
取締役総務部長 小船 亜紀子

「2019-2020 派遣生として、娘の小船菜子が大変お世話になりました。とても素晴らしい経験をさせていただきました。ありがとうございました」



■事業内容と特色

- ・車輛塗装事業：大型車や特殊車輛を中心とした車輛塗装
- ・マーケティング事業：大型バス・トラック・営業車のデザイン、ラッピングやマーケティング施工、屋内装飾
- ・サイン・広告事業：ビルや店舗の屋上・壁面に設置する大型看板から屋内外のスタンドサイン、デジタルサイネージ、企画・塗装・マーケティング施工まで、一貫して行っている国内唯一の企業です。
- ・大型車輛や特殊車輛の塗装、マーケティングは、デザイン、一般的には分業で、夫々別の企業で行っています。
- ・お客様の課題解決に向けて「ワンストップサービス」で製品・サービスをご提供しています。

- ・環境方針は、ISO14001 を認証しています
- ・環境方針を設けて運営しています

■車輛塗装事業の流れ

- ・ディーラー大手4社(UDドラックス、いすゞ、三菱ふそう、南関東日野自動車)からの受注を受けて塗装を行います
- ・お客様はまず、ディーラーで欲しいトラックを注文
- 大手のトラックは、キャブと呼ばれる運転席、エンジン部分とタイヤがついて走る部分のシャーシーと呼ばれる部分しか作っておらず。ダンプやパッカー車のような箱の部分は架装メーカーさんにディーラーが発注 → 架装部分が積まれてから、弊社の塗装とマーケティングの作業が始まります。
- 塗装事業の仕事の流れ
- ①受け入れ検査②部品外し③マスキング④パテ付け・研ぎ作業⑤吹き付け塗装作業⑥最終仕上げ⑦出荷

■当社のSDGsの取り組みについてのご紹介

- ①さいたま市のSDGs企業認証の企業としての取り組みをいたしました
  - ②埼玉県SDGsパートナー登録企業としての取り組みを行いました
- ここでは、環境の取り組みとして2030年までに塗料の水溶性100%を目指そうと指標を決めました